

補正後予算

5,280 億円

9月補正予算額（一般会計）

59 億円

通常補正等

24 億円

- 通常補正 : 16 億円
- 災害対策 : 8 億円

財政的な補正

35 億円

- 決算剰余金の積立て : 30 億円
- 国庫事業の精算 : 5 億円



貸金UP支援チーム

関係機関が結集し、
県・国補助金の紹介
申請事務のサポート
課題解決に向けた支

佐賀型賃金UP

支援チーム
etc 佐賀財務事務所 佐賀県
などを実施

これまで県は企業の生産性向上を支援

第5弾！ **NEXT** 賃金UPプロジェクト

中小企業向け

生産性向上を支援
上限：400万円

賃上げ率で
補助率最大
3/4

AIカメラ導入で 生産効率UP

設備導入で
新サービスを提供

従業員がいない事業者にも

生産性向上を支援
上限：120万円

補助率
2/3

2.5億円

さらに

多様な人材確保を支援
職場の環境整備補助金

休憩室、社員寮、洋式トイレの
整備等を支援
上限：200万円

補助率
2/3

女性専用
更衣室の設置

業種別にも

物流問題対策補助金

物流効率化や人材確保を
支援 上限：200万円

補助率
2/3

電動リフト

障害福祉事業所向け補助金

生産性向上を支援、工賃UP促進
上限：50万円

補助率
10/10

商店街・業界団体向け補助金

プレミアム商品券発行を支援
上限：2,000万円

補助率
10/10

賃上げ・成長を支援し県内経済の好循環をつくりだす

新規 陶土価格高騰緊急支援事業

4,800 万円

長い歴史と伝統を誇る、佐賀県の陶磁器産業

製造から販売までのサプライチェーンを県内で形成

陶石供給
(県外)



陶土製造



生地製造



窯元



専門商社



陶土購入事業者

陶土価格も上昇

R7.8月～

原料となる
陶石価格の
大幅値上げ

25%上昇

※今後もさらに値上げの見込み

・陶土は、陶磁器産業サプライチェーンの
上流を担うインフラ的役割

・佐賀県の伝統産業である
陶磁器業界が事業継続の危機

陶土を購入する事業者には

陶磁器産業を支えるための緊急支援

- ・**陶土価格高騰分**の支援
(激変緩和として値上げ相当分)

+ さらにセットで実施。**陶土製造事業者**を含め対象
物価高騰に負けない**基盤強化支援**

- ・生産性向上の取組の支援



どれんき
土練機の導入



窯の熱効率を
上げる補修



設備投資や補修
など

- ・施設、設備の長寿命化計画策定

⇒ 維持管理コストの削減、計画的な投資へ

- ・価格転嫁に向けた専門家派遣(継続事業)



佐賀が誇る陶磁器産業を未来につないでいく

値上げ
相当分

値上げ分

従来
価格

8/1
以降
価格

補助率
2/3

新規

世界の文化創造拠点ARITAプロジェクト

令和7年度9月補正予算案

8月29日
採択!

国庫※
2/3

R7-R11:12億円(概算)

R7:4,200万円

日本を代表する本物の文化を体感できる、
世界レベルの文化観光エリアをつくる事業

ACEプログラムに採択

九州で
佐賀だけ

唯一無二の歴史を持ち

今なお革新を続けるARITA

17世紀にはヨーロッパへ輸出
国際的なブランドの価値

人間国宝など職人の
卓越した技

訪れる人々と相互に影響を与え合い、新たな文化が生まれる

世界の文化創造拠点へ

Inspire the world ARITA

5年後(2030年)

文化交流拠点

世界の感性豊かな人々を惹きつける

佐賀でしかできない

“生きたミュージアム”に

陶磁器文化ツーリズムを創出

10年後(2035年)

文化創造拠点

“新たな文化が生まれる”

次世代文化都市として認知

※文化庁「本物の日本文化を体験する観光拠点整備事業(ACEプログラム)」

1 The Living Museum ARITA Project

町全体を陶磁器文化が肌で感じられる“生きたミュージアム”に

プレミアムな体験コンテンツ造成

名匠が伝える作陶体験

柿右衛門窯

非公開工房プレミアムツアー

その他
九州陶磁文化館の
文化観光ハブ拠点化 など

2 Beyond ARITA Project

“陶磁器×文化体感”で周辺市町への周遊を促進

食と器のマリアージュ

黄金の茶室

ティーツーリズム

【事業期間】 令和7～11年度(予定)

令和7年度

プロジェクト体制の構築、プラン策定、機運醸成を目的としたエリアフォーラム
の開催、欧米をターゲットとした高付加価値ツアー造成 などを実施

ARITAプロジェクトを通じて、SAGAを世界ブランドへ